

施 工 計 画 書 記 載 事 項

番号	項 目	内 容	
1	工事概要	工事番号	
		工事名	
		路線・河川名	
		工事場所	
		工期	
		請負金額	
		発注者名	
		受注業者名	
		工事内容等	
2	計画工程表		全体の工程を大まかに表現したもので、バーチャート等で各種の作業開始と終りを表示
3	現場組織表		現場の組織及び命令系統並びに業務分担が分かるもの、監理技術者、専門技術者も記載
4	指定機械		設計図書で指定されているものについて機械名・規格・台数等を記載
5	主要機械		工事で実際に使用する主要な機械について、機械名・規格・台数等を記載
6	主要資材		設計図書で数量確認を行う資材について、品名・規格・単位・予定数量等を記載
7	施工方法	仮設備計画	
		基準点配置	
		地下埋設物防護方法	
		作業時間	
		工種毎の作業フロー	
		指定仮設	
		仮置場	
		工事全体に共通する仮設備の配置計画	
		位置図	
		概略図等	
8	施工管理計画	各作業毎の工程管理	
		出来形管理	
		品質管理	
		写真管理等	
9	安全管理	安全管理対策	
		第三者施設安全管理対策	
		安全教育及び訓練活動等	
10	緊急時の体制及び対応		異常気象時・地震発生時・災害発生時の体制並びに備蓄資材及び連絡系統

番号	項目	内容	
11	交通管理	交通処理	
		交通対策	
		迂回路の図面や安全施設	
		案内標識	
		交通整理員の配置等	
12	環境対策		近隣の住宅・病院・学校等の環境保全対策等（騒音、振動、大気汚染、水質汚濁、沈下）
13	現場作業環境の整備		作業現場の環境対策
14	再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法	再生資源利用計画	
		使用促進計画	
		指定副産物等	
15	段階確認に関する事項		
16	現場環境改善の実施内容		現場環境改善の実施内容
17	安全・訓練の活動計画		
18	交通誘導警備員の配置計画		
19	その他		官公庁への手続き、地元への周知等

- ・ 工事着手前に工事目的物を完成するために必要な手順や工法等についての施工計画書を監督員の指示により提出しなければならない。
- ・ 施工計画書を遵守し工事の施工に当たらなければならない。
- ・ 監督員がその他の項目について補足を求めた場合には、追記するものとする。
- ・ 施工計画書の内容に変更が生じた場合には、そのつど当該工事に着手する前に変更に関する事項について、変更計画書を提出しなければならない。
ただし、現場作業終了後の清算に伴う変更契約、及び工期や数量だけの軽微な変更契約の場合、提出は不要とする。
- ・ 監督員が指示した事項については、さらに詳細な施工計画書を提出しなければならない。
- ・ 提出を求められない場合においても、施工計画書を作成し遵守してください。